

【八戸】チャリティーゴルフ収益金20万円を市に寄付 第33回八戸学院親睦チャリティーゴルフコンペが24日、階上町の八戸カントリークラブで開かれ、162人がプレーした。参加費の一部を含めた収益金20万円を、昨年12月の本県東方沖地震の復旧支援に向け八戸市へ寄付した。

収益金は例年、社会福祉施設や医療、教育機関に寄付してきたが、今年は地



震の対応に充当することにした。同日夜に八戸プラザホテルアーバンホールで開かれた懇親会・表彰式の冒頭、大会長の法官新一・学校法人光星学院理事長が、市の三浦隆亨危機管理部長に目録を手渡した一写真。三浦部長は「防災・減災施策の推進に全力で取り組む中、大きな励みになる。防災対策事業の充実のため有効かつ大切に活用する」と熊谷雄一市長の謝辞を代読した。
(岡田圭逸)